

機銃掃射と大阪空襲のこと

匿名希望（父と母から聞いた話）

① 父より聞いた話（父 1931 年 2 月 7 日生まれ。6 年前に死去）

旧制中学時代（1945 年ごろ）自宅近くの田んぼの道を歩いていると、米国グラマン機が 1 機飛んできた。大急ぎで近くの納屋に入って助かったが、グラマン機から機銃で打たれてケガをするところだった。

② 母より聞いた話（母 1938 年 12 月生まれ。当時、高槻市柱本に在住。）

ア）大阪空襲の日、淀川の堤防の上から大阪市内の方向を見ると、真っ赤に燃えている大阪市が見えて怖かった。

イ）終戦後、大阪市内から野菜・米等を購入するため、きれいな着物を持った人が物々交換に良く来ていた。